

状況

決算は、4月から翌年3月までの1年間にどのような収入があり、何にどれだけお金を使ったのかという結果です。決算の詳細内容は、市政情報コーナー（6の9 総合庁舎1階）や市HPでも見ることができます。【詳細】財政課☎25・5672



特別会計

市民の皆さんから直接いただいた使用料等によって事業を運営するなど、特定の収入を特定の支出に充てるため、一般会計とは別に設けている会計です。

| 会計名 | 収入 | 支出 | 収入支出差引額 |
|-------------|---------------|---------------|--------------|
| 国民健康保険事業 | 445億9,102万9千円 | 440億5,157万3千円 | 5億3,945万6千円 |
| 動物園事業 | 13億7,306万9千円 | 13億7,306万9千円 | 0円 |
| 公共駐車場事業 | 9,330万7千円 | 8,291万6千円 | 1,039万1千円 |
| 育英事業 | 1億1,431万5千円 | 8,021万2千円 | 3,410万3千円 |
| 駅周辺開発事業 | 2,276万7千円 | 1,686万7千円 | 590万円 |
| 簡易水道事業 | 1億833万6千円 | 1億833万6千円 | 0円 |
| 農業集落排水事業 | 3,706万4千円 | 3,706万4千円 | 0円 |
| 介護保険事業 | 333億9,570万2千円 | 327億7,219万円 | 6億2,351万2千円 |
| 母子福祉資金等貸付事業 | 1億5,299万2千円 | 8,493万4千円 | 6,805万8千円 |
| 後期高齢者医療事業 | 45億1,586万円 | 45億1,127万3千円 | 458万7千円 |
| 合計 | 844億444万1千円 | 831億1,843万4千円 | 12億8,600万7千円 |

公営企業会計

地方公営企業法の適用を受け、民間企業のように利用者からの利用料などによって事業を行う会計です。

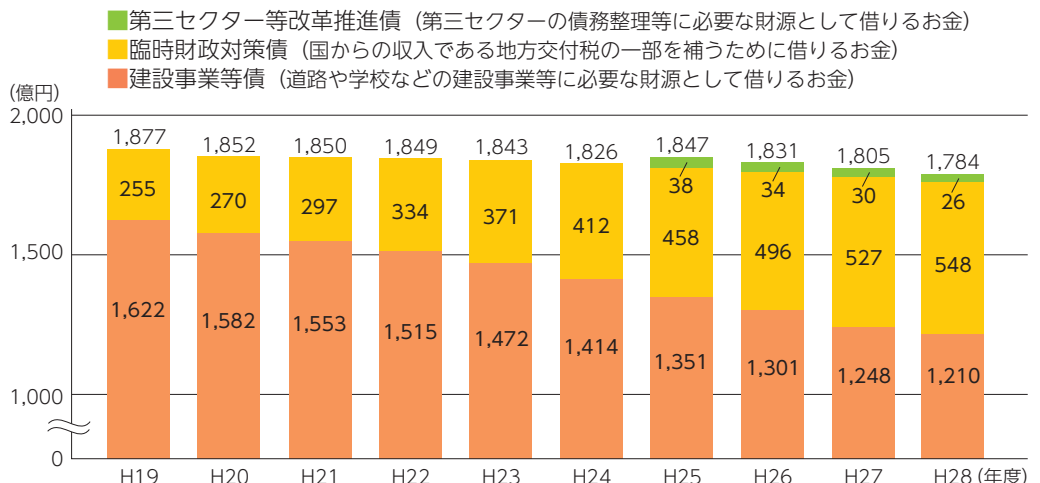
| 会計名 | 区分 | 収入 | 支出 | 収入支出差引額 |
|-------|-----|---------------|---------------|---------------|
| 水道事業 | 収益的 | 61億390万5千円 | 54億3,579万5千円 | 6億6,811万円 |
| | 資本的 | 13億7,877万3千円 | 45億6,641万8千円 | △31億8,764万5千円 |
| 下水道事業 | 収益的 | 94億7,708万5千円 | 87億8,227万9千円 | 6億9,480万6千円 |
| | 資本的 | 25億3,874万円 | 52億7,906万5千円 | △27億4,032万5千円 |
| 病院事業 | 収益的 | 114億4,881万8千円 | 115億7,216万6千円 | △1億2,334万8千円 |
| | 資本的 | 11億254万2千円 | 16億9,276万7千円 | △5億9,022万5千円 |

※収益的収入・支出＝水道料金、下水道使用料、病院診療報酬などの収入と、人件費や維持管理費、減価償却費、借入金の利子など事業の運営に必要な支出です。
 ※資本的収入・支出＝施設や設備の建設改良などの支出と、その財源となる企業債などの収入です。
 ※△は不足額。資本的収支の不足額は、減価償却費などの内部留保資金で補填しています。（病院事業会計のみ内部留保資金での補填と合わせて、一時借入金で措置しています）

市の借金の状況は？

市債は、市が公共事業などを実施するために借りるお金のことです。市債残高は、平成25年度に旭川市土地開発公社の解散に伴い、第三セクター等改革推進債を発行したため、一時的に増加しましたが、建設事業等債の借入れを抑えることで、年々減少しています。

一般会計における市債残高の推移





どうだったの？

平成
28年度

旭川市の決算

一般会計

道路や公園の整備、福祉事業、市民活動の支援、ごみ処理など市の仕事を行うための基本的な経費についての会計です。

収入 1,563億5,484万3千円
(前年度比 11億9,176万円減)

市民1人当たりの市税収入は 11万7千円※

市税 …………… 399億8,549万1千円 **25.6%**
市民税、固定資産税、軽自動車税など

国庫支出金 ……… 349億743万7千円 **22.3%**
個別の事業ごとに、国から交付されるお金

地方交付税 …… 330億1,273万8千円 **21.1%**
市の財政力に応じて、国から交付されるお金

市債 …………… 137億3,042万5千円 **8.8%**
公共施設の建設時などに借入のお金

諸収入 …………… 93億5,681万5千円 **6.0%**
貸したお金の返済金など

その他 …………… 253億6,193万7千円 **16.2%**
道からの補助金、施設の使用料など

※今年4月1日現在の人口341,335人で計算。

支出 1,550億5,531万2千円
(前年度比 12億8,498万7千円減)

市民1人当たりの支出額は 45万4千円※

民生費 …………… 698億5,289万3千円 **45.1%**
生活保護や高齢者・障害福祉等の各種福祉事業、子育て支援など

公債費 …………… 177億4,226万円 **11.4%**
市が借りたお金の返済金

職員費 …………… 174億6,074万5千円 **11.3%**
市職員の給料、退職手当など

土木費 …………… 155億6,299万8千円 **10.0%**
道路・公園の整備、除排雪など

衛生費 …………… 100億94万円 **6.4%**
保健所の運営、ごみ収集や処理など

商工・農林水産業費 … 89億308万3千円 **5.8%**
商工業や農林業活性化など

教育費 …………… 85億5,207万3千円 **5.5%**
学校の整備、図書館の運営など

その他 …………… 69億8,032万円 **4.5%**
総務費、議会費、消防費など

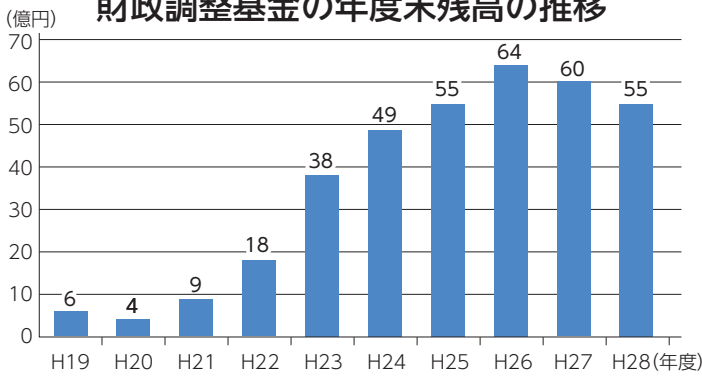
収入と支出の差引額
12億9,953万1千円 …… ①

このうち、平成29年度に繰り越した事業に使う額
6,817万8千円 …… ②

①から②を差し引く

実質的な収支額
12億3,135万3千円 …… ③

財政調整基金の年度末残高の推移



市の貯金の状況は？

財政調整基金は、収支不足や災害時の緊急的な支出に備えるための市の貯金です。前年度に続き、平成28年度も積立額以上に取り崩したため、残高が減少して55億円になりました。

※条例に基づき、③の半分(6億円)を積み立てたため、同29年6月時点の残高は61億円です。